

CREDIT TRANSFER COURSE2021



遠隔授業で単位がとれる

単位互換科目

道内7国立大学

北海道大学・北海道教育大学・室蘭工業大学
小樽商科大学・帯広畜産大学・旭川医科大学
北見工業大学

履修者
募集要項

令和3年度
(2021年度)



国立大学教養教育
コンソーシアム北海道

THE CONSORTIUM OF NATIONAL UNIVERSITIES IN HOKKAIDO
FOR LIBERAL ARTS EDUCATION

Contents

1	国立大学教養教育コンソーシアム北海道の単位互換制度について	1
2	履修手続きについて	3
3	授業日程及び授業時間割について	4
4	授業の受講について	4
5	休講及び補講について	5
6	欠席について	5
7	試験の実施について	6
8	成績評価について	6
9	個人情報の取扱いについて	6
10	授業の録画について	6
11	単位互換科目及び各大学における受講可能科目一覧	7-20
12	テーマ別科目群について	21-22
13	令和3年度 授業日程	23-24
14	令和3年度 前期授業時間割一覧	25-26
15	令和3年度 後期授業時間割一覧	27-28

国立大学教養教育コンソーシアム北海道の単位互換制度について

(1) 概要

国立大学教養教育コンソーシアム北海道（以下「コンソーシアム」という。）は、教養教育の充実強化を目的として、北海道地区の国立大学間で単位互換制度を活用し、教養教育を連携して実施する事業です。

この事業は、「北海道地区国立大学における教養教育の単位互換に関する協定書」に基づき実施されます。

参加大学の学生は、他大学から提供される授業科目（以下「単位互換科目」という。）を履修し、所属大学の授業科目の単位として修得することができます。

(2) ねらい

学生は、参加大学の提供する特色のある多様な授業科目を履修することが可能となります。

また、所属大学以外の学生と共に学ぶことができ、文系及び理系の様々な学生と学ぶことが可能となります。

(3) 参加大学

北海道大学、北海道教育大学、室蘭工業大学、小樽商科大学、帯広畜産大学、旭川医科大学及び北見工業大学

(4) 履修資格

上記参加大学に在学する学部学生

(5) 履修できる授業科目及び募集人数

令和3年度の単位互換科目及び各大学の学生が受講できる授業科目については、7ページから20ページまでの「単位互換科目及び各大学における受講可能科目一覧」を参照してください。

なお、**学生は、所属大学で開講される授業科目を単位互換科目として履修することはできませんので、**注意してください。

また、履修可能人数を超える履修申請があった場合は、抽選により履修者数の調整を行います。

(6) 履修できる単位数

今年度に履修できる単位数及び卒業までに修得することができる総単位数については、所属大学の定めに従ってください。

(7) 履修者の身分

単位互換科目を履修する学生は、単位互換科目を開講する大学（以下「科目提供大学」という。）に特別聴講学生として入学することとなります。

(8) 単位の認定

大学設置基準に基づく各大学の定めにより、所属大学の授業科目の履修により修得した単位として認定されます。

(9) 受講形態

単位互換科目は、以下の5つの受講形態で提供されます。

- ①遠隔授業 双方向遠隔授業システムを使い、他大学の教室で行われている授業を同じ時間に所属大学の教室で受講します。
- ②オンライン授業 他大学の授業担当教員が配信する映像や資料を、授業が行われている同じ時間に、インターネットに接続できる環境で受講できます。
パソコンやタブレットなどの受信端末が必要です。
- ③オンデマンド授業 場所や時間を選ばずに受講できます。インターネットに接続できる環境とパソコンやタブレットなどの受信端末が必要です。
- ④対面授業 他大学の教室に行って受講します。
- ⑤集中講義 他大学の教室に行って受講したり、現地実習を行ったりします。

提供科目によって、受講形態は違います。単位互換科目の受講形態については、7ページから20ページの「単位互換科目及び各大学における受講可能科目一覧」を確認してください。

※感染症の流行などで、授業の受講形態が変わる場合があります。

(10) 授業料

授業料は徴収しません。ただし、授業科目により、教材等の実費を徴収することがあります。

(11) その他

本募集要項に係る質問等がある場合は、以下の所属大学の担当窓口を確認してください。

所属大学		担当窓口
北海道大学		学務部教育推進課全学教育・総合教育担当⑧・⑨番窓口
北海道教育大学	札幌校	教育企画課修学支援グループ
	旭川校	教育支援グループ
	釧路校	教育支援グループ
	函館校	教育支援グループ
	岩見沢校	教育支援グループ
室蘭工業大学		学務課教務企画係
小樽商科大学		教務課大学院係
帯広畜産大学		入試・教務課学務企画係
旭川医科大学		学生支援課教育企画係
北見工業大学		学務課教務企画担当

(1) 履修申請期間

履修申請期間は、以下のとおりとなります。

なお、申請期間を過ぎた後の履修申請及び履修取消はできませんので、注意してください。

前期	令和3年4月 5日(月) 8:30 ~ 4月14日(水) 17:00
後期	令和3年9月27日(月) 8:30 ~ 10月 7日(木) 17:00

(2) 履修申請の方法

単位互換科目の履修を希望する学生は、所属大学で履修する授業科目の曜日・時間帯と重複することがないよう十分注意の上、履修申請してください。

また、後期において、卒業年次の学生は単位互換科目を履修できない場合がありますので、履修を希望する場合は、事前に所属大学の担当窓口を確認してください。

単位互換科目を履修する際は、コンソーシアムのホームページ(<https://www.nucla-hokkaido.jp>)にある履修管理システムから履修申請手続きを行う必要があります。

所属大学の授業科目を履修する手続きとは異なりますので、注意してください。

具体的な申請方法については、ホームページを参照してください。

なお、所属大学で開講される単位互換科目については、単位互換科目としてではなく、所属大学の正規科目として通常の履修手続きをすることとなりますので、注意してください。

(3) 履修者の決定

履修可能人数が設定されている授業科目について、設定を超える履修申請があった場合は、抽選により履修者数の調整を行います。

なお、調整結果については、前期は4月19日(月)、後期は10月11日(月)以降に履修管理システムにより閲覧することができますので、履修計画の参考としてください。

その後、所属大学において、重複履修の確認を行います。

履修者の最終決定は、前期は4月30日(金)、後期は10月22日(金)を予定しています。履修することが決定した場合は、科目提供大学の特別聴講学生となります。

(4) 履修手続きの流れ

単位互換科目の履修手続きの流れについては、以下の表を参照してください。

事 項	日 程	備 考
履修申請期間	【前期】 4月 5日(月) 8:30 ~ 4月14日(水)17:00 【後期】 9月27日(月) 8:30 ~ 10月 7日(木)17:00	申請期間を過ぎての履修申請、 履修取消はできない。
履修者数等の調整	【前期】 4月15日(木) ~ 4月19日(月) 【後期】 10月 8日(金) ~ 10月11日(月)	抽選により履修者数等の調整を行う。
履修者数等の調整結果の閲覧	【前期】 4月19日(月)以降 【後期】 10月11日(月)以降	不許可となった授業科目は履修 できない。
重複履修の確認	【前期】 4月20日(火) ~ 4月23日(金) 【後期】 10月12日(火) ~ 10月15日(金)	所属大学で重複履修の確認を行う。
履修者の決定	【前期】 4月30日(金) 【後期】 10月22日(金)	科目提供大学の特別聴講学生となる。

3

授業日程及び授業時間割について

(1) 単位互換科目の授業日程

単位互換科目の授業日程は、科目提供大学の授業日程に従います。授業開始日及び授業の曜日振替（例えば、休日等で授業日数が不足する月曜の授業を他の曜日に行うことがあります。）については各大学で異なりますので、受講する際は注意してください。

なお、令和3年度の授業日程については、23ページ及び24ページの「令和3年度授業日程」を確認してください。

(2) 単位互換科目の授業時間割

単位互換科目は、科目提供大学の授業時間割に従って受講することとなります。授業時間帯は各大学で異なりますので、注意してください。

令和3年度前期の授業時間割については、25ページ及び26ページ、後期の授業時間割については、27ページ及び28ページの「授業時間割一覧」を確認してください。

4

授業の受講について

授業形態によって、授業の受講方法が違います。

(1) 遠隔授業

双方向遠隔授業システムが設置されている教室で受講します。提供大学から、授業の映像が配信され、視聴しながら受講します。受講する教室は、ホームページ等でお知らせします。

(2) オンライン授業

他大学の授業担当教員が配信する映像や資料を、パソコンやタブレット、スマートフォン等で視聴しながら受講します。インターネットに接続できる環境が必要です。授業を提供する大学のコンピュータシステムへの接続が必要で、接続するためのID（識別番号・記号）とパスワードは、受講申請後、メールやはがき等で送られてきます。

(3) オンデマンド授業

授業を提供する大学のコンピュータシステムに接続して、時間や場所を選ばずに受講できます。授業担当教員が作成した教材を視聴して受講します。インターネットに接続できる環境とパソコンやタブレット等が必要です。授業を提供する大学のコンピュータシステムへの接続が必要で、接続するためのID（識別番号・記号）とパスワードは、受講申請後、メールやはがき等で送られてきます。

(4) 対面授業

他大学の教室に行って受講します。受講する教室は、ホームページ等でお知らせします。

(5) 集中講義

他大学の教室に行って受講したり、現地実習を行ったりします。受講する教室は、ホームページ等でお知らせします。現地学習の集合場所や日時は、ガイダンス授業の際にお知らせします。

5

休講及び補講について

(1) 休講情報等の連絡方法

休講及び補講の情報については、コンソーシアムのホームページ及び履修管理システムをご覧ください。履修管理システムによる確認方法については、ホームページを参照してください。また、所属大学において、掲示による休講及び補講の情報を周知することがありますので、注意してください。

(2) 補講の実施

コンピュータシステムの不具合や授業の曜日振替等により、授業を受けられなかった場合には、補講を行います。補講の実施方法については、2ページに記載している所属大学の担当窓口にお問い合わせを確認してください。

6

欠席について

単位互換科目の授業を欠席する場合は、コンソーシアムのホームページ上から「欠席届」の様式をダウンロードし、必要事項を記入して、所属大学の窓口へ提出してください。

なお、遠隔授業について、無断で欠席を重ねた時は、その授業科目の受講を放棄したものとみなすことがあります。場合によっては、受信をとりやめることもありますので、注意してください。

(1) 試験の実施

単位互換科目に係る試験の実施については、授業担当教員の指示に従ってください。併せて、コンソーシアムのホームページ及び所属大学の掲示による情報も確認してください。

また、単位互換科目の試験の実施日時が所属大学の試験等の実施日時と重複する場合は、原則として単位互換科目の試験を受験することとなります。この場合は、単位互換科目の試験を受験する前に、所属大学の試験等を欠席するために必要な手続きを行ってください。

詳細は、所属大学の指示に従ってください。

(2) 追試験及び再試験

やむを得ない事情により試験を受けられない場合には、追試験を実施することがあります。詳細は、ホームページで確認してください。

なお、試験に不合格となった単位互換科目の再試験は実施しません。

(1) 成績評価の通知

単位互換科目の成績評価及び単位認定については、所属大学から通知されます。通知時期は、大学によって異なりますので、所属大学で確認してください。

(2) 成績評価に関する問合せ先

成績評価に関する問い合わせは、2 ページに記載している所属大学の担当窓口を通じて行ってください。

北海道内の国立大学が、教養教育の充実強化を図る目的で締結した単位互換協定に基づき連携して実施する授業を円滑に運営するため、各大学への入学時にお知らせいただいた氏名等の個人情報は、各大学及び北海道地区国立大学連携教育機構へ提供されます。

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」を遵守するとともに、各大学が定めている個人情報管理規程等を遵守し、情報の保護に万全を期しております。

履修管理システムによる登録の際には、上記について同意いただくことになります。

遠隔授業システムが設置された教室では、教室内に授業を録画するためのカメラが設置されています。受講生が特定できる映像が自動的に録画されます。録画された映像は、補講を実施するために使用されることがあります。

また、オンライン授業でも、授業を録画して、補講を実施するために使用することがあります。

この他、授業担当教員が、教育・研究上必要と判断した場合や国立大学教養教育コンソーシアム北海道の事業内容を紹介したり、事業を進めるために使用したりすることがあります。録画映像を使用する場合には、必要に応じて適切な処理や管理を行い、学生個人に不利益が生じることにないように配慮します。

録画映像は、上記の目的以外に使用することはありません。履修者は、授業が録画されること、録画映像が使用される場合がある事を承諾した上で、受講してください。

単位互換科目及び各大学における受講可能科目一覧

※単位数は、科目提供大学の単位数であり、所属大学で認定する単位数と異なることがありますので、注意してください。詳細は所属大学からの通知に従ってください。
 ※履修可能人数については、科目提供大学以外の人数です。
 ※シラバスについては、国立大学教養教育コンソーシアム北海道のホームページに掲載します。

令和3年度前期 北海道大学の学生が受講できる科目

北海道教育大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
212101	心身健康管理学 札幌校 羽賀 将衛 札幌校 三上 謙一	—	2	学生自身が身体的および精神的に健康で充実した生活を送るためだけでなく、他者に対しても適切な配慮や健康教育ができるように、心身の不調や疾病に関する正しい知識とともに、健康を保持、増進するための考え方と実践方法について学ぶ。	オンデマンド	有 5人
212301	人文科学入門Ⅱb* (日本史と文化財) 釧路校 中村 太一	火 9:00～ 10:30	2	正倉院宝物を具体的なテーマとして取り上げた授業を通して、正倉院宝物そのものはもちろん、7～9世紀頃における国際交流の問題や、世代を超えてバトンタッチしていかなければならない文化財の意義等について理解を深める。 正倉院宝物は、年代がはっきりしている、保存状態がよい、多様性があり数量が多い、優品が多い、世界性があるといった特質を有し、世界でも希有な文化財である。この授業では、この正倉院宝物をとりあげ、文化財に関わる様々な学問分野やその研究成果を紹介する。 実際の授業では、具体的美術品や工芸品を見て理解する必要があるため、NHKが制作した『正倉院宝物』のビデオを多く使用するが、その要点をまとめた小レポートを毎回提出してもらうので、能動的な態度で受講してほしい。	オンライン オンデマンド 併用	有 70人
212302	自然科学入門Ⅰb* (数学) 釧路校 和地 輝仁	月 9:00～ 10:30	2	黄金比やフィボナッチ数列の自然界における例や、数学的性質を理解します。また、ペンローズタイルを知り、タイルの構成方法や、非周期的にしか敷き詰められないことを学びます。	遠隔システム	無
212501	スポーツ社会学概論 岩見沢校 前田 和司	火 10:40～ 12:10	2	スポーツ集団、組織の社会的理解のみならず、より広汎な社会の中におけるスポーツの位置づけについて理解します。	対面	有 10人

室蘭工業大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
213001	こころの科学 前田 潤	水 16:15～ 17:45	1	「こころ」をテーマに、「こころの所在」「こころを探る」「こころを伝える」「こころと社会」などについて自分で質問に答えながら考えていく。 ※6月16日(水)～8月4日(水) 全8回	遠隔システム オンライン 併用	有 30人

帯広畜産大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
215001	心理学 (動物と人間の行動) 渡邊 芳之	—	2	動物や人間の行動が形成され、変化していく仕組みについて、生得的行動と学習される行動という視点から考える。とくに条件づけによる学習の仕組みに重点を置き、基礎的な理論を確実に学習するとともに、それが動物の行動や人間の行動の問題解決や改善にどのように応用されるかについても学ぶ。	オンデマンド	有 20人
215002	生態学 (豊かな農畜産環境の理解のために) 熊野 了州	水 13:00～ 14:30	2	進化を通して生物の生活や行動の適応が形成されることを述べる。次に生物の生活や行動の適応が、個体間関係を通じて生物集団の動態と群集の構造を規定することを述べ、さらに生物生産の場である生態系についてふれる。	オンライン	有 20人
215003	農畜産関係法 (日本の農業・畜産をめぐる法律問題) 野原 香織	水 10:30～ 12:00	2	農産物の生産で最も重要なことは、食品としての安全性を確保することである。そのためには生産者倫理や消費者意識といった個人の努力だけでなく、生産から消費にいたるまでの明確なルールづくりが不可欠となる。農畜産業に関する種々の法律は、国家による強制力をもつルールとして「食の安心・安全」を支えている。近年、「食」をめぐる国際情勢の変化や科学技術の進歩、そして社会問題となった「食品スキャンダル」などの重大事件をうけて、農畜産業および食品安全に関する法制度は転換点を迎えている。この授業では、わが国の農畜産業の現状と課題をふまえたうえで、関連する法制度を具体的な事例を交えて習得し、さらに将来的課題を克服するために必要な法的思考力を養う。	オンライン	有 20人

令和3年度前期 北海道教育大学の学生が受講できる科目

札幌校の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211004	環境と人間 (気候変動を科学する) 谷本 陽一	火 16:30～ 18:00	2	地球温暖化・オゾン層破壊といった人間活動による環境破壊が進行しつつある今日、気候変動の科学は大学で学んでおくべき必須の事柄といつてよい。この講義では、大学院環境科学院を担当する気象学・海洋学の専門家が、それぞれの専門分野の最新の知見に基づき、気候を形成している大気・海洋の循環や天気予報・気候予測などについて、文科系の大学初年度生にも理解できるように解説する。キーワードは、地球環境変動、地球温暖化、オゾンホール、天気予報、大気大循環、海洋循環、エルニーニョ、海水、古気候、異常気象。 (対面を選択した場合も当面はオンラインで実施予定)	オンライン	有 各大学 30人
211005	環境と人間 (2030年エレクトロニクスの旅) 富田 章久	水 16:30～ 18:00	2	情報科学、コンピュータ（ハードウェア、ソフトウェア）、知識情報処理、ネットワーク、マルチメディア、ナノデバイス、システム、ロボティクス、エネルギー、生体情報、ゲノム情報などの幅広い分野を含む「エレクトロニクス」は将来さらに大きく暮らしや社会を変革する可能性があります。本講義は、こうした「エレクトロニクス」の持つ広がりや技術の動向を理解し、さらには技術が拓く未来の功罪両面の可能性に関心を持ち、自ら考えていく契機となることを目指しています。	遠隔システム オンライン 併用	有 各大学 30人

旭川校の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211005	環境と人間 (2030年エレクトロニクスの旅) 富田 章久	水 16:30～ 18:00	2	情報科学、コンピュータ（ハードウェア、ソフトウェア）、知識情報処理、ネットワーク、マルチメディア、ナノデバイス、システム、ロボティクス、エネルギー、生体情報、ゲノム情報などの幅広い分野を含む「エレクトロニクス」は将来さらに大きく暮らしや社会を変革する可能性があります。本講義は、こうした「エレクトロニクス」の持つ広がりや技術の動向を理解し、さらには技術が拓く未来の功罪両面の可能性に関心を持ち、自ら考えていく契機となることを目指しています。	遠隔システム オンライン 併用	有 各大学 30人

釧路校の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211013	社会の認識 (メディア人類学入門) 藤野 陽平	月 16:30～ 18:00	2	新しいメディアは社会をどう変えるのか、もしくは社会は新しいメディアとどのように付き合うのかといった問題を文化人類学のエスノグラフィ法を用いて考えます。文化人類学的メディア研究はこれまででありそうでない分野でした。しかし、ますます新しいメディアの影響を強く受けるようになった現代社会において、特に人々の生活に肉薄しつつ21世紀のメディアと社会が作り出す新しいアイデンティティ、まなざし、共同体について考察します。	オンライン	有 各大学 30人
211015	科学・技術の世界 (これからの原子力利用の展開：エネルギー・医療・宇宙・地球環境) 千葉 豪	月 16:30～ 18:00	2	原子力発電技術のリスクとそれを克服するための最新の技術開発、原子力・放射線技術の様々な応用例を複数の教員及び外部講師が解説します。原子力技術に対する受講者なりの考え方・スタンスを提示できるようになることを授業の目標としています。	オンライン	有 各大学 30人

函館校の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211016	科学・技術の世界 (ノーベル賞の化学Ⅰ(春・夏)) 村上 洋太	火 13:00～ 14:30	1	化学は物理学と生物学の中間に位置しており、その対象は原子から細胞までスケールも広く、非常に多彩な内容を含んでいます。2010年、本学理学部卒業で本学名誉教授である鈴木章先生（理学部化学科第24期、1954年卒業、理学博士）は、「鈴木カップリング反応」の研究業績によりノーベル化学賞を受賞されました。本講義では、鈴木章先生の研究も含め歴代のノーベル化学賞受賞にまつわるエピソード等を紹介しながら、「ノーベル化学賞」を軸として化学の先端的内容をわかりやすく解説します。本講義の受講を通して、化学の多様性や奥深さについての理解を深め、「化学」という学問分野への興味を深めることを目指します。（Ⅰ、Ⅱを合わせて履修することが望ましい） ※前半8週 4月13日（火）～6月8日（火）	遠隔システム オンライン 併用	有 各大学 30人
211017	科学・技術の世界 (ノーベル賞の化学Ⅱ(夏・秋)) 村上 洋太	火 13:00～ 14:30	1	化学は物理学と生物学の中間に位置しており、その対象は原子から細胞までスケールも広く、非常に多彩な内容を含んでいます。2010年、本学理学部卒業で本学名誉教授である鈴木章先生（理学部化学科第24期、1954年卒業、理学博士）は、「鈴木カップリング反応」の研究業績によりノーベル化学賞を受賞されました。本講義では、鈴木章先生の研究も含め歴代のノーベル化学賞受賞にまつわるエピソード等を紹介しながら、「ノーベル化学賞」を軸として化学の先端的内容をわかりやすく解説します。本講義の受講を通して、化学の多様性や奥深さについての理解を深め、「化学」という学問分野への興味を深めることを目指します。（Ⅰ、Ⅱを合わせて履修することが望ましい） ※後半8週 6月15日（火）～8月3日（火）	遠隔システム オンライン 併用	有 各大学 30人

令和3年度前期 北海道教育大学の学生が受講できる科目

岩見沢校の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211001	一般教育演習（フレッシュマンセミナー） （唾液のサイエンス） ～知られざるその能力～ 高橋 茂	水 16：30～ 18：00	2	本演習では、唾液およびそれを分泌する唾液腺のあまり知られていない働きぶりや能力などについて理解を深めるとともに、各自が興味を持ったテーマについて文献調査し、レポート作成、プレゼンテーションおよび討論の実践ができるようになることを目標とします。主に前半は講義を中心に行います。履修者はクリッカーを用いて授業参加します。後半は履修者各自が情報収集・レポート作成・プレゼンテーションを行います。 （1～3、10、11回目はオンラインで実施予定）	対面	有 3人
211004	環境と人間 （気候変動を科学する） 谷本 陽一	火 16：30～ 18：00	2	地球温暖化・オゾン層破壊といった人間活動による環境破壊が進行しつつある今日、気候変動の科学は大学で学んでおくべき必須の事柄といつてよい。この講義では、大学院環境科学を担当する気象学・海洋学の専門家が、それぞれの専門分野の最新の知見に基づき、気候を形成している大気・海洋の循環や天気予報・気候予測などについて、文科系の大学初年度生にも理解できるように解説する。キーワードは、地球環境変動、地球温暖化、オゾンホール、天気予報、大気大循環、海洋循環、エルニーニョ、海氷、古気候、異常気象。 （対面を選択した場合も当面はオンラインで実施予定）	対面	有 5人
211006	環境と人間 （地球に暮らす） —生活と土木・建築技術の関わり— 蟹江 俊仁	木 14：45～ 16：15	2	土木・建築は、快適な人間の生活環境を身の回りから地球規模に至る広範囲にわたって創造・維持するための学問分野である。この講義は、生活や産業の基礎となる施設の安全・快適化や環境創造・保全を目指す社会基盤学コースおよび国土政策学コース、および個々の建物から都市全体までを対象として豊かな生活空間の創造を目指す建築都市コースに関する分野を取り上げ、その目的と学ぶべき内容、新しい技術、持続発展のための技術、技術者の役割について、わかりやすく学習するものである。 （1～3回目はオンラインで実施予定）	対面	有 5人

令和3年度前期 室蘭工業大学の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211002	一般教育演習（フレッシュマンセミナー） （クイズで学ぶ化学と科学） 大谷 文章	木 16：30～ 18：00	2	各回数題出題されるクイズに答えることによって「化学と科学とはなにか」を学びます。受講者は、「化学と科学を理解するのに役に立つクイズ」を作成・発表して受講者どうして評価してもらいます。なお、各講義の後にメール送信で提出してもらう「感想と意見／質問」は公開とし、次回に講評と評価を行います。	オンライン	有 各大学 30人
211003	環境と人間 （競馬の世界） 片桐 成二	火 16：30～ 18：00	2	わが国では競馬すなわちギャンブルという印象がありますが、本授業では馬を生産する農場、競走馬としてのトレーニング施設、競馬場施設の設計、建設維持、テレビ放映および収益金による公益事業など様々な領域で多くの関係者が関わっています。本授業では、こうした人々の役割を中心に産業としての競馬を解説し、あわせて日本では馴染みの薄い馬の文化についても紹介します。	オンライン	有 40人
211008	環境と人間 （ナノテクノロジーが拓く光・マテリアル革命（春ターム）） 居城 邦治	金 16：30～ 18：00	1	極微細加工技術であるナノテクノロジーで作出す微細な構造を用いた「光科学」と「マテリアルサイエンス」の最先端科学を紹介し、世界潮流に触れることで、科学・技術の最前線では何が行われているのか、またどのように科学・技術が社会を変えようとしているのかを理解する。 ※前半8週 4月16日（金）～5月28日（金）	オンライン	有 各大学 30人
211009	環境と人間 （ナノテクノロジーが拓く数理・バイオサイエンスの新潮流（夏ターム）） 居城 邦治	金 16：30～ 18：00	1	極微細加工技術であるナノテクノロジーを駆使した生体のイメージング技術、ドラッグデリバリー技術などで発展した「バイオサイエンス」の最先端科学を紹介し、世界潮流に触れることで、科学・技術の最前線では何が行われているのか、またどのように科学・技術が社会を変えようとしているのかを理解する。 ※後半8週 6月11日（金）～8月6日（金）	オンライン	有 各大学 30人
211011	歴史の視座 （戦後北海道経済史の探究） 白木沢 旭児	月 16：30～ 18：00	2	戦後の北海道経済の歩みを歴史的に跡付けるとともに、それぞれの時期における課題を考える。戦後の北海道では、石炭産業、北洋漁業などの盛衰を経験し農業も国際環境の変化により変貌している。経済史を学ぶとともに、今後の展望についても考察する。	オンライン	有 各大学 30人
211012	芸術と文学 （《新構想》日本現代文芸の研究） 中村 三春	水 10：30～ 12：00	2	多様な変容を遂げてきた日本の現代文芸を、テキストの読解、海外の文芸との関係、さらに美術や映画との交流などの多様な観点から読み直します。日本現代文芸への入門講義であるとともに、大学における学術研究としての文芸研究の理論と方法を講義することにより、専門的な研究の基礎としての性質を備えた講義となります。	オンライン	有 30人 （1大学 15人まで）
211014	社会の認識 （アフリカ学入門） 鍋島 孝子	火 8：45～ 10：15	2	現代のアフリカを理解するために多角的な視点を提供する。現代のグローバル化の時代の中、日本から地理的、歴史的に遠いことを理由に、アフリカについて無知であることは許されるのか。アフリカの人々は何にどのように苦しんでいるのか。その苦悩の原因は、実は国際政治経済の構造的要因に端を発することがある。受講者はこういった問題提起を自らのアプローチから追求することが求められる。基本的に講義形式をとるが、第7回と第8回の発表会では、各国事情をグループ学習によって発表してもらう。また、期末に指定図書のうち1冊を読破した後のレポートを各々で提出。	オンライン	有 各大学 30人

令和3年度前期 室蘭工業大学の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211016	科学・技術の世界 (ノーベル賞の化学Ⅰ (春ターム)) 村上 洋太	火 13:00 ~ 14:30	1	化学は物理学と生物学の中間に位置しており、その対象は原子から細胞までスケールも広く、非常に多彩な内容を含んでいます。2010年、本学理学部卒業で本学名誉教授である鈴木章先生(理学部化学科第24期、1954年卒業、理学博士)は、「鈴木カップリング反応」の研究業績によりノーベル化学賞を受賞されました。本講義では、鈴木章先生の研究も含め歴代のノーベル化学賞受賞にまつわるエピソード等を紹介しながら、「ノーベル化学賞」を軸として化学の先端的内容をわかりやすく解説します。本講義の受講を通して、化学の多様性や奥深さについての理解を深め、「化学」という学問分野への興味を深めることを目指します。(Ⅰ、Ⅱを合わせて履修することが望ましい) ※前半8週 4月13日(火)～6月8日(火)	遠隔システム オンライン 併用	有 各大学 30人
211017	科学・技術の世界 (ノーベル賞の化学Ⅱ (夏ターム)) 村上 洋太	火 13:00 ~ 14:30	1	化学は物理学と生物学の中間に位置しており、その対象は原子から細胞までスケールも広く、非常に多彩な内容を含んでいます。2010年、本学理学部卒業で本学名誉教授である鈴木章先生(理学部化学科第24期、1954年卒業、理学博士)は、「鈴木カップリング反応」の研究業績によりノーベル化学賞を受賞されました。本講義では、鈴木章先生の研究も含め歴代のノーベル化学賞受賞にまつわるエピソード等を紹介しながら、「ノーベル化学賞」を軸として化学の先端的内容をわかりやすく解説します。本講義の受講を通して、化学の多様性や奥深さについての理解を深め、「化学」という学問分野への興味を深めることを目指します。(Ⅰ、Ⅱを合わせて履修することが望ましい) ※後半8週 6月15日(火)～8月3日(火)	遠隔システム オンライン 併用	有 各大学 30人
211019	科学・技術の世界 (現代生物科学への誘いⅠ 春(春ターム)) 小川 宏人	木 8:45 ~ 10:15	1	生物を題材とした広範な学問分野は、未解明の課題も数多く残されています。オムニバス形式の本授業では、各担当教員は、生物が示す様々な現象やその働きについて、トピックスとして個別に話題を取り上げます。また、それらについて、分子、細胞、個体、群集といった様々な視点からどのように理解すべきかを学びます。 ※前半8週 4月15日(木)～6月3日(木)	オンライン	有 各大学 30人
211020	科学・技術の世界 (現代生物科学への誘いⅡ 夏(夏ターム)) 小川 宏人	木 8:45 ~ 10:15	1	生物を題材とした広範な学問分野は、未解明の課題も数多く残されています。オムニバス形式の本授業では、各担当教員は、生物が示す様々な現象やその働きについて、トピックスとして個別に話題を取り上げます。また、それらについて、分子、細胞、個体、群集といった様々な視点からどのように理解すべきかを学びます。 ※後半8週 6月10日(木)～8月5日(木)	オンライン	有 各大学 30人

北海道教育大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
212302	自然科学入門Ⅰb*(数学) 釧路校 和地 輝仁	月 9:00 ~ 10:30	2	黄金比やフィボナッチ数列の自然界における例や、数学的性質を理解します。また、ペンローズタイルを知り、タイルの構成方法や、非周期的にしか敷き詰められないことを学びます。	遠隔システム	無

帯広畜産大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
215001	心理学 (動物と人間の行動) 渡邊 芳之	—	2	動物や人間の行動が形成され、変化していく仕組みについて、生得的行動と学習される行動という視点から考える。とくに条件づけによる学習の仕組みに重点を置き、基礎的な理論を確実に学習するとともに、それが動物の行動や人間の行動の問題解決や改善にどのように応用されるかについても学ぶ。	オンデマンド	有 20人
215002	生態学 (豊かな農畜産環境の理解のために) 熊野 了州	水 13:00 ~ 14:30	2	進化を通して生物の生活や行動の適応が形成されることを述べる。次に生物の生活や行動の適応が、個体間関係を通じて生物集団の動態と群集の構造を規定することを述べ、さらに生物生産の場である生態系についてふれる。	オンライン	有 20人

令和3年度前期 小樽商科大学の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211003	環境と人間 (競馬の世界) 片桐 成二	火 16:30 ~ 18:00	2	わが国では競馬すなわちギャンブルという印象がありますが、本授業では馬を生産する農場、競走馬としてのトレーニング施設、競馬場施設の設計、建設維持、テレビ放映および収益金による公益事業など様々な領域で多くの関係者が関わっています。本授業では、こうした人々の役割を中心に産業としての競馬を解説し、あわせて日本では馴染みの薄い馬の文化についても紹介します。	オンライン	有 40人
211014	社会の認識 (アフリカ学入門) 鍋島 孝子	火 8:45 ~ 10:15	2	現代のアフリカを理解するために多角的な視点を提供する。現代のグローバル化の時代の中、日本から地理的、歴史的に遠いことを理由に、アフリカについて無知であることは許されるのか。アフリカの人々は何にどのように苦しんでいるのか。その苦悩の原因は、実は国際政治経済の構造的要因に端を発することがある。受講者はこういった問題提起を自らのアプローチから追求することが求められる。基本的に講義形式をとるが、第7回と第8回の発表会では、各国事情をグループ学習によって発表してもらう。また、期末に指定図書のうち1冊を読破した後のレポートを個々人で提出。	オンライン	有 各大学 30人

令和3年度前期 帯広畜産大学の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211002	一般教育演習（フレッシュマンセミナー） （クイズで学ぶ化学と科学） 大谷 文章	木 16：30～ 18：00	2	各回数題出題されるクイズに答えることによって「化学と科学とはなにか」を学びます。受講者は、「化学と科学を理解するのに役に立つクイズ」を作成・発表して受講者どうして評価してもらいます。なお、各講義の後にメール送信で提出してもらう「感想と意見／質問」は公開とし、次回に講評と評価を行います。	オンライン	有 各大学 30人
211003	環境と人間 （競馬の世界） 片桐 成二	火 16：30～ 18：00	2	わが国では競馬すなわちギャンブルという印象がありますが、本授業では馬を生産する農場、競走馬としてのトレーニング施設、競馬場施設の設計、建設維持、テレビ放映および収益金による公益事業など様々な領域で多くの関係者が関わっています。本授業では、こうした人々の役割を中心に産業としての競馬を解説し、あわせて日本では馴染みの薄い馬の文化についても紹介します。	オンライン	有 40人
211004	環境と人間 （気候変動を科学する） 谷本 陽一	火 16：30～ 18：00	2	地球温暖化・オゾン層破壊といった人間活動による環境破壊が進行しつつある今日、気候変動の科学は大学で学ぶべき必須の事柄といつてよい。この講義では、大学院環境科学院を担当する気象学・海洋学の専門家が、それぞれの専門分野の最新の知見に基づき、気候を形成している大気・海洋の循環や天気予報・気候予測などについて、文科系の大学初年度生にも理解できるように解説する。キーワードは、地球環境変動、地球温暖化、オゾンホール、天気予報、大気大循環、海洋循環、エルニーニョ、海水、古気候、異常気象。 （対面を選択した場合も当面はオンラインで実施予定）	オンライン	有 各大学 30人
211006	環境と人間 （地球に暮らす） —生活と土木・建築技術の関わり— 蟹江 俊仁	木 14：45～ 16：15	2	土木・建築は、快適な人間の生活環境を身の回りから地球規模に至る広範囲にわたって創造・維持するための学問分野である。この講義は、生活や産業の基礎となる施設の安全・快適化や環境創造・保全を目指す社会基盤学コースおよび国土政策学コース、および個々の建物から都市全体までを対象として豊かな生活空間の創造を目指す建築都市学コースに関する分野を取り上げ、その目的と学ぶべき内容、新しい技術、持続発展のための技術、技術者の役割について、わかりやすく学習するものである。 （1～3回目はオンラインで実施予定）	オンライン	有 各大学 30人
211007	環境と人間 （グローバル環境科学入門） 山中 康裕	金 16：30～ 18：00	2	環境科学とは何を対象として、どのような手法で行う学問か、また、どのように応用されるのかなど、環境科学の基礎とその応用について学び、持続可能な社会、環境のリスク、自然環境の多様性のそれぞれの視点から環境問題を捉えることができることが目標の授業です。	オンライン	有 各大学 30人
211008	環境と人間 （ナノテクノロジーが拓く光・マテリアル革命（春ターム）） 居城 邦治	金 16：30～ 18：00	1	極微細加工技術であるナノテクノロジーで作り出す微細な構造を用いた「光科学」と「マテリアルサイエンス」の最先端科学を紹介し、世界潮流に触れることで、科学・技術の最前線では何が行われているのか、またどのように科学・技術が社会を変えようとしているのかを理解する。 ※前半8週 4月16日（金）～5月28日（金）	オンライン	有 各大学 30人
211009	環境と人間 （ナノテクノロジーが拓く数理・バイオサイエンスの新潮流（夏ターム）） 居城 邦治	金 16：30～ 18：00	1	極微細加工技術であるナノテクノロジーを駆使した生体のイメージング技術、ドラッグデリバリー技術などで発展した「バイオサイエンス」の最先端科学を紹介し、世界潮流に触れることで、科学・技術の最前線では何が行われているのか、またどのように科学・技術が社会を変えようとしているのかを理解する。 ※後半8週 6月11日（金）～8月6日（金）	オンライン	有 各大学 30人
211010	人間と文化 （私たちの世界：セックス・ジェンダー・セクシュアリティを考える（2021）） 瀬名波 栄潤	火 16：30～ 18：00	2	文理融合型オムニバス形式で行われる授業の中で、セックス・ジェンダー・セクシュアリティという言葉の持つ意味と背景について理解を深める。そして、男女共同参画社会の実現という現代の課題に向けて「私たちの世界」を創る一員としての受講生自身が「性」について考えるきっかけとしたい。	オンライン	有 10人
211011	歴史の視座 （戦後北海道経済史の探究） 白木沢 旭児	月 16：30～ 18：00	2	戦後の北海道経済の歩みを歴史的に跡付けるとともに、それぞれの時期における課題を考える。戦後の北海道では、石炭産業、北洋漁業などの盛衰を経験し農業も国際環境の変化により変貌している。経済史を学ぶとともに、今後の展望についても考察する。	オンライン	有 各大学 30人
211012	芸術と文学 （《新構想》日本現代文芸の研究） 中村 三春	水 10：30～ 12：00	2	多様な変容を遂げてきた日本の現代文芸を、テキストの読解、海外の文芸との関係、さらに美術や映画との交流などの多様な観点から読み直します。日本現代文芸への入門講義であるとともに、大学における学術研究としての文芸研究の理論と方法を講述することにより、専門的な研究の基礎としての性質を備えた講義となります。	オンライン	有 30人 （1大学 15人まで）
211013	社会の認識 （メディア人類学入門） 藤野 陽平	月 16：30～ 18：00	2	新しいメディアは社会をどう変えるのか、もしくは社会は新しいメディアとどのように付き合うのかといった問題を文化人類学のエスノグラフィ法を用いて考えます。 文化人類学的メディア研究はこれまでありそうでない分野でした。しかし、ますます新しいメディアの影響を強く受けるようになった現代社会において、特に人々の生活に肉薄しつつ21世紀のメディアと社会が作り出す新しいアイデンティティ、まなざし、共同体について考察します。	オンライン	有 各大学 30人
211014	社会の認識 （アフリカ学入門） 鍋島 孝子	火 8：45～ 10：15	2	現代のアフリカを理解するために多角的な視点を提供。現代のグローバル化の時代の中、日本から地理的、歴史的に遠いことを理由に、アフリカについて無知であることは許されるのか。アフリカの人々は何にどのように苦しんでいるのか。その苦悩の原因は、実は国際政治経済の構造的要因に端を発することがある。受講者はこういった問題提起を自らのアプローチから追求することが求められる。基本的に講義形式をとるが、第7回と第8回の発表会では、各国事情をグループ学習によって発表してもらう。また、期末に指定図書のうち1冊を読破した後のレポートを個々人で提出。	オンライン	有 各大学 30人
211015	科学・技術の世界 （これからの原子力利用の展開：エネルギー・医療・宇宙・地球環境） 千葉 豪	月 16：30～ 18：00	2	原子力発電技術のリスクとそれを克服するための最新の技術開発、原子力・放射線技術の様々な応用例を複数の教員及び外部講師が解説します。原子力技術に対する受講者なりの考え方・スタンスを提示できるようにすることを授業の目標としています。	オンライン	有 各大学 30人
211018	科学・技術の世界 （北大生のための心理学概論Ⅰ） 河原 純一郎	水 10：30～ 12：00	2	心理学は心をさまざまな科学的手法で捕まえ、測定し、理解し、ときには予測します。この講義では、心理学の知見を基本的な側面である5要素（認知、発達、神経基盤、社会・人格、心身健康）について学ぶことが目標です。	オンライン	有 各大学 30人

令和3年度前期 帯広畜産大学の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211019	科学・技術の世界 (現代生物科学への誘いⅠ 春(春ターム)) 小川 宏人	木 8:45 ~ 10:15	1	生物を題材とした広範な学問分野は、未解明の課題も数多く残されています。オムニバス形式の本授業では、各担当教員は、生物が示す様々な現象やその働きについて、トピックスとして個別に話題を取り上げます。また、それらについて、分子、細胞、個体、群集といった様々な視点からどのように理解すべきかを学びます。 ※前半8週 4月15日(木)～6月3日(木)	オンライン	有 各大学 30人
211020	科学・技術の世界 (現代生物科学への誘いⅠ 夏(夏ターム)) 小川 宏人	木 8:45 ~ 10:15	1	生物を題材とした広範な学問分野は、未解明の課題も数多く残されています。オムニバス形式の本授業では、各担当教員は、生物が示す様々な現象やその働きについて、トピックスとして個別に話題を取り上げます。また、それらについて、分子、細胞、個体、群集といった様々な視点からどのように理解すべきかを学びます。 ※後半8週 6月10日(木)～8月5日(木)	オンライン	有 各大学 30人

令和3年度前期 旭川医科大学の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211004	環境と人間 (気候変動を科学する) 谷本 陽一	火 16:30 ~ 18:00	2	地球温暖化・オゾン層破壊といった人間活動による環境破壊が進行しつつある今日、気候変動の科学は大学で学んでおくべき必須の事柄といえます。この講義では、大学院環境科学院を担当する気象学・海洋学の専門家が、それぞれの専門分野の最新の知見に基づき、気候を形成している大気・海洋の循環や天気予報・気候予測などについて、文科系の大学初年度生にも理解できるように解説する。キーワードは、地球環境変動、地球温暖化、オゾンホール、天気予報、大気大循環、海洋循環、エルニーニョ、海水、古気候、異常気象。 (対面を選択した場合も当面はオンラインで実施予定)	オンライン	有 各大学 30人
211010	人間と文化 (私たちの世界：セックス・ジェンダー・セクシュアリティを考える(2021)) 瀬名波 栄潤	火 16:30 ~ 18:00	2	文理融合型オムニバス形式で行われる授業の中で、セックス・ジェンダー・セクシュアリティという言葉の持つ意味と背景について理解を深める。そして、男女共同参画社会の実現という現代の課題に向けて「私たちの世界」を創る一員としての受講生自身が「性」について考えるきっかけとしたい。	オンライン	有 10人
211011	歴史の視座 (戦後北海道経済史の探究) 白木沢 旭児	月 16:30 ~ 18:00	2	戦後の北海道経済の歩みを歴史的に跡付けるとともに、それぞれの時期における課題を考える。戦後の北海道では、石炭産業、北洋漁業などの盛衰を経験し農業も国際環境の変化により変貌している。経済史を学ぶとともに、今後の展望についても考察する。	オンライン	有 各大学 30人
211013	社会の認識 (メディア人類学入門) 藤野 陽平	月 16:30 ~ 18:00	2	新しいメディアは社会をどう変えるのか、もしくは社会は新しいメディアとどのように付き合うのかといった問題を文化人類学のエスノグラフィ法を用いて考えます。 文化人類学的メディア研究はこれまでありそうでない分野でした。しかし、ますます新しいメディアの影響を強く受けるようになった現代社会において、特に人々の生活に肉薄しつつ21世紀のメディアと社会が作り出す新しいアイデンティティ、まなざし、共同体について考察します。	オンライン	有 各大学 30人

令和3年度前期 北見工業大学の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211003	環境と人間 (競馬の世界) 片桐 成二	火 16:30 ~ 18:00	2	わが国では競馬すなわちギャンブルという印象がありますが、本授業では馬を生産する農場、競走馬としてのトレーニング施設、競馬場施設の設計、建設維持、テレビ放映および収益金による公益事業など様々な領域で多くの関係者が関わっています。本授業では、こうした人々の役割を中心に産業としての競馬を解説し、あわせて日本では馴染みの薄い馬の文化についても紹介します。	オンライン	有 40人
211013	社会の認識 (メディア人類学入門) 藤野 陽平	月 16:30 ~ 18:00	2	新しいメディアは社会をどう変えるのか、もしくは社会は新しいメディアとどのように付き合うのかといった問題を文化人類学のエスノグラフィ法を用いて考えます。文化人類学的メディア研究はこれまでありそうでない分野でした。しかし、ますます新しいメディアの影響を強く受けるようになった現代社会において、特に人々の生活に肉薄しつつ21世紀のメディアと社会が作り出す新しいアイデンティティ、まなざし、共同体について考察します。	オンライン	有 各大学 30人
211019	科学・技術の世界 (現代生物科学への誘いⅠ 春(春ターム)) 小川 宏人	木 8:45 ~ 10:15	1	生物を題材とした広範な学問分野は、未解明の課題も数多く残されています。オムニバス形式の本授業では、各担当教員は、生物が示す様々な現象やその働きについて、トピックスとして個別に話題を取り上げます。また、それらについて、分子、細胞、個体、群集といった様々な視点からどのように理解すべきかを学びます。 ※前半8週 4月15日(木)～6月3日(木)	オンライン	有 各大学 30人
211020	科学・技術の世界 (現代生物科学への誘いⅠ 夏(夏ターム)) 小川 宏人	木 8:45 ~ 10:15	1	生物を題材とした広範な学問分野は、未解明の課題も数多く残されています。オムニバス形式の本授業では、各担当教員は、生物が示す様々な現象やその働きについて、トピックスとして個別に話題を取り上げます。また、それらについて、分子、細胞、個体、群集といった様々な視点からどのように理解すべきかを学びます。 ※後半8週 6月10日(木)～8月5日(木)	オンライン	有 各大学 30人

令和3年度後期 北海道大学の学生が受講できる科目

北海道教育大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
212201	自然科学入門（生命と地球） 旭川校 奥寺 繁 旭川校 佐藤 鋭一	金 13:00～ 14:30	2	自然科学への興味・関心を子どもたちに持たせることは初等・中等教育に関わる者の使命といえる。この授業は、自然科学における生命と地球に関連する様々な分野の考え方や話題に触れ、個々の関心に応じてより深く学ぶための動機付けとなることを目的とする。 地球科学分野における地球上の火山とマグマの理解、生物学分野における動物や昆虫の理解を通して、自然科学の様々な考え方に触れ、自らが自然科学に対する興味・関心を持ち、より深く学ぶ動機付けとなることを目標とする。	遠隔システム	有 40人
212303	自然科学入門Ⅲ a*（化学） 釧路校 平山 雄二	—	2	化学のなかの分析化学、無機化学、有機化学、生化学の各分野の基礎理論を紹介する	オンデマンド	有 5人
212304	地域文化論Ⅱ*（北海道の自然） 釧路校 松原 尚志 釧路校 伊原 禎雄 NPO 法人環境把握推進ネットワーク PEG 代表 照井 滋晴	火 9:40～ 10:30	2	本講義では、北海道の自然について、地質・古生物ならびに生物学的観点から概説する。また、自然と人の関わりについても事例を交えながら学ぶ。	対面	有 5人
212401	ソーシャルワーク論Ⅰ 函館校 齋藤 征人	火 14:40～ 16:10	2	相談援助の専門技術として展開される、ソーシャルワークの知識・技術・価値について理論的に学び、それを実際の援助場面で役立てるための方法を学ぶ授業です。	遠隔システム	有 10人
212502	生涯スポーツ概論 岩見沢校 山本 理人	水 9:00～ 10:30	2	生涯スポーツという理念とその背景にある生涯学習ならびにスポーツ・フォア・オールの概念を理解することを出発点とし、生涯スポーツの歴史と変遷を学び、生涯スポーツの現状と課題について理解を深めることを主な内容としています。	対面	有 10人

帯広畜産大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
215004	社会学 牧畜論と食文化入門 平田 昌弘	月 10:30～ 12:00	2	牧畜の起源論と食文化（特に乳文化）を題材に、牧畜論についての深い知識を身につけ、乳文化がいかに人類の生活を支えてきたかを理解し、議論を通じて研究に対する基本的な姿勢について学ぶ。	オンライン	有 20人
215005	中南米の言語と文化 ロメロ イサミ	火 8:45～ 10:15	2	中南米諸国の社会や制度について知るための授業である。具体的には、音楽、文化、スポーツ、政治、社会問題など様々な視点から行うその際に、各授業の前に学生は Critical Essay を書き、講師は、この Critical Essay に基づいて授業のディスカッションを進める。	オンライン	有 10人
215006	食の安全学概論 危害要因・安全確保 システムの学際的意義 仙北谷 康	木 8:45～ 10:15	2	学際的な視点から、食の安全をめぐる問題、食に関わる危害要因、安全確保の考え方とそのシステムについて講義し、本学のカリキュラムにおける食の安全に関する学習の枠組みを提示する。	オンライン	有 40人

旭川医科大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
216001	青少年文化論 池上 将永	水 11:00～ 12:00	1	青年期は児童期と成人期の橋渡しの時期であり、今後の人生に向けての準備と猶予の期間とされている。また、青年期は自己の内面へと意識が向かうとともに、しばしば心身の不安定を覚える時期でもある。青年期の心理について体系的な知識を得ることは、受講生自身の自己理解を深め、また青年期に特有の心理的な諸問題を考察する際に役立つと思われる。この講義では、青年心理学の知識を中心として、青年期の意義や青年期の行動・心理特性、青年を取り巻く社会環境等について学ぶ。また、青年期に生じやすい心身の不適応に関する基礎的な知識についても学ぶ。 ※毎週水曜日の11時00分から12時10分までに manaba（LMS）上で小テストに回答することで出席を確認します。	オンデマンド	有 5人
216002	言葉と文化 桑名 保智 本間 里美 戸塚 将	金 11:00～ 12:00	1	言葉の使用はその背景となる文化や社会制度を色濃く反映しています。しかし、その一方で、言語普遍性に関係する現象が存在することもまた事実です。この授業では、言葉と文化をめぐる基本的論点が言語の生得的特質と後天的特質という二面性に深く関係していることを学びます。	オンライン オンデマンド 併用	有 15人

北見工業大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
217001	氷海環境工学 館山 一孝	火 13:00～ 14:30	2	本講義では、海水の性質、海洋の循環、波動などの海洋学の基礎について理解する。オホーツク海のような海が凍る『氷海』の自然現象、海水の工学的性質、氷海の航路利用、水産・海底資源の活用、環境問題について学ぶ。	遠隔システム オンライン オンデマンド 併用	無
217002	雪氷防災工学 —なぜ、雪氷防災？— 白川 龍生	水 13:00～ 14:30	2	近年、雪氷圏での人類活動が活発になり、雪や氷への対処が社会的に重要な問題となっている。この科目では、雪氷災害はなぜ起こるのかを議論し、雪氷災害の軽減防除方法の基礎を学ぶ。また事例研究を通じて災害発生メカニズムを考察し、雪氷が自然環境や社会生活に与える影響について理解を深める。	遠隔システム オンライン オンデマンド 併用	無
217003	環境学概論 南 尚嗣	火 10:30～ 12:00	2	自然環境、都市環境など、人間の生活を取り巻く環境と人間活動との関わり合いを理解する。環境問題とその解決に向けた取り組み、環境教育と環境保全そして環境再生について学ぶ。	遠隔システム オンライン オンデマンド 併用	無

令和3年度後期 北海道教育大学の学生が受講できる科目

札幌校の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211025	環境と人間 (くらしと動物) 安居院 高志	火 16:30 ~ 18:00	2	前半で人のくらしに関わる動物、すなわち産業動物、実験動物、伴侶動物、野生動物についてそれぞれの専門家がオムニバス形式で2回ずつ講義する。後半では人と動物の共通事項、寄生虫感染症、人獣共通感染症、肥満についてそれぞれの専門家がオムニバス形式で2回ずつ講義する。前半と後半の講義の後にそれぞれレポートを提出する。2つのレポートの合計点で成績判定を行う。	オンライン	有 各大学 30人
211033	人間と文化 (ムーミン谷の仲間たち 秋(秋ターム)) 池田 文人	水 16:30 ~ 18:00	1	親がいなくなった少女ニンニがおばさんに引き取られ、おばさんに嫌味を言われ続けて姿が見えなくなってしまう。おばさんに放り出されたニンニはムーミン一家の元に引き取られます。ムーミンママの優しさによって首まで見えるようになったニンニ。しかしどうしても顔だけは現れません。「戦うってことを覚えないうちは顔なんてもてない」というミイの言葉。私たちにとって顔を持つということはどういうことなのでしょう？ ムーミン物語に込められたメッセージを、心理学や脳科学、認知科学の知見から読み解きます。※前半8週10月6日(水)～12月1日(水)	遠隔システム	有 各大学 30人
211034	人間と文化 (ムーミン谷の仲間たち 冬(冬ターム)) 池田 文人	水 16:30 ~ 18:00	1	親がいなくなった少女ニンニがおばさんに引き取られ、おばさんに嫌味を言われ続けて姿が見えなくなってしまう。おばさんに放り出されたニンニはムーミン一家の元に引き取られます。ムーミンママの優しさによって首まで見えるようになったニンニ。しかしどうしても顔だけは現れません。「戦うってことを覚えないうちは顔なんてもてない」というミイの言葉。私たちにとって顔を持つということはどういうことなのでしょう？ ムーミン物語に込められたメッセージを、心理学や脳科学、認知科学の知見から読み解きます。※後半8週12月8日(水)～2月2日(水)	遠隔システム	有 各大学 30人
211035	人間と文化 (アイヌ・先住民研究の現在) 山崎 幸治	木 16:30 ~ 18:00	2	先住民族とりわけアイヌ民族に関する様々な課題と、それに関わる現在の研究動向について論じ、アイヌ民族を中心に先住民族に関する基礎知識と課題、主な研究動向を理解する。	遠隔システム	有 各大学 30人

旭川校の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211035	人間と文化 (アイヌ・先住民研究の現在) 山崎 幸治	木 16:30 ~ 18:00	2	先住民族とりわけアイヌ民族に関する様々な課題と、それに関わる現在の研究動向について論じ、アイヌ民族を中心に先住民族に関する基礎知識と課題、主な研究動向を理解する。	遠隔システム	有 各大学 30人

釧路校の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211032	人間と文化 (誰でもプログラミング) 布施 泉	火 16:30 ~ 18:00	2	情報社会における学問の基礎力として、コンピュータと会話するプログラミングについて学ぶ。初歩から始め、課題の解決を通して、実践的に学ぶ。	オンライン	有 5人

帯広畜産大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
215004	社会学 牧畜論と食文化入門 平田 昌弘	月 10:30 ~ 12:00	2	牧畜の起源論と食文化(特に乳文化)を題材に、牧畜論についての深い知識を身に付け、乳文化がいかに人類の生活を支えてきたかを理解し、議論を通じて研究に対する基本的な姿勢について学ぶ。	オンライン	有 20人
215005	中南米の言語と文化 ロメロ イサミ	火 8:45 ~ 10:15	2	中南米諸国の社会や制度について知るための授業である。具体的には、音楽、文化、スポーツ、政治、社会問題など様々な視角から行う際に、各授業の前に学生はCritical Essayを書き、講師は、このCritical Essayに基づいて授業のディスカッションを進める。	オンライン	有 10人

旭川医科大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
216002	言葉と文化 桑名 保智 本間 里美 戸塚 将	金 11:00 ~ 12:00	1	言葉の使用はその背景となる文化や社会制度を色濃く反映しています。しかし、その一方で、言語普遍性に関係する現象が存在することもまた事実です。この授業では、言葉と文化をめぐる基本的論点が言語の生得的特質と後天的特質という二面性に深く関係していることを学びます。	オンライン オンデマンド 併用	有 15人

令和3年度後期 北海道教育大学の学生が受講できる科目

函館校の学生が受講できる科目

▶ 帯広畜産大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
215005	中南米の言語と文化 ロメロ イサミ	火 8:45～ 10:15	2	中南米諸国の社会や制度について知るための授業である。具体的には、音楽、文化、スポーツ、政治、社会問題など様々な視点から行うその際に、各授業の前に学生は Critical Essay を書き、講師は、この Critical Essay に基づいて授業のディスカッションを進める。	オンライン	有 10人

▶ 北見工業大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
217001	氷海環境工学 館山 一孝	火 13:00～ 14:30	2	本講義では、海水の性質、海洋の循環、波動などの海洋学の基礎について理解する。オホーツク海のような海が凍る『氷海』の自然現象、海水の工学的性質、氷海の航路利用、水産・海底資源の活用、環境問題について学ぶ。	遠隔システム オンライン オンデマント 併用	無

岩見沢校の学生が受講できる科目

▶ 北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211022	一般教育演習（フレッシュマンセミナー） （食べ物の安全と安心） 園山 慶	水 16:30～ 18:00	2	私達が安心して健やかな食生活を送るためには、食品の原料となる植物が栽培され、作物が加工され、それらが食品として摂取されるまで、多くの段階での安全が保障される必要があります。また、摂取した食品の成分が私達の健康におよぼす影響も理解しなければなりません。この授業の目標は、各段階の安全を保障するための理論および技術ならびに食生活に関連した疾病等について農学院の複数の教員がそれぞれの専門から紹介し、それらについて議論することにより、食の安全・安心に関する科学リテラシーを向上させることにあります。	対面	有 10人
211023	一般教育演習（フレッシュマンセミナー） （北海道南西部・勇払原野の自然と人々の暮らし） 楊妻 直樹	集中講義	2	北大・苫小牧研究林に滞在し、合宿形式で演習を行う。勇払原野周辺の自然と産業を体験・観察することで、環境と人の暮らしの関連性を考える。予定している主な内容は、フィールドゲーム・林業体験・木工・野生動物調査・野外炊飯・フィールド研究紹介（授業）・課題プレゼンテーションなどであるが、天候などにより変更することがある。 ※2022年2月中旬～3月下旬に苫小牧研究林にて実施予定。全期間受講することが単位認定の条件。 ※実施日が決まり次第、履修申請を受け付けます。	対面	有 5人
211024	一般教育演習（フレッシュマンセミナー） （南紀熊野の自然と人々の暮らし・初春編） 中村 誠宏	集中講義	2	北大・和歌山研究林に5日間滞在し、合宿形式で演習を行う。暖温帯に属する熊野地方の自然環境（照葉樹林・スギとヒノキ人工林・古座川流域・海域）と、山村における過去および現在の暮らしを観察・体験し、環境と人の暮らしの関連性を考える。また、森林生態系を対象とした調査・研究手法も学習する。予定している主な内容は、炭焼作業（備炭炭）・照葉樹林観察・林業体験・製材見学・木工・野外炊飯・野生動物観察・古座川流域観察・くじら博物館見学・フィールド研究紹介（授業）・課題プレゼンテーション、であるが、天候などにより変更することがある。 ※2022年2月末～3月中旬に和歌山研究林にて4泊5日で実施する予定。 なお、宿泊を伴うため、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては中止となる場合もある。 ※実施日が決まり次第、履修申請を受け付けます。	対面	有 15人 （各大学 5人）
211026	環境と人間 （海と生命） 都木 靖彰	火 16:30～ 18:00	2	海は38億年もの年月をかけて生命を育んできました。ここには微生物から魚類まで、想像以上に多種多様な生物が棲んでいます。海の生物は陸上生物とは異なる独特の生命現象を持っていることから、多様な海洋生物の生命現象を組織、細胞、分子のレベルで解明することで、生命科学の進展につなげることができます。この講義では、海洋生物の生命現象を解き明かす研究に携わっている本学の教員が、様々な海洋生物の遺伝、発生、代謝、生理などを包含する「生命科学」のトピックスをオムニバス方式で講義します。	対面	有 5人
211027	環境と人間 （脊椎動物の生態と進化） 坪田 敏男	水 16:30～ 18:00	2	本講義では、魚類、鳥類および哺乳類といった脊椎動物の生態と進化について概説する。とくに、進化の過程で脊椎動物が獲得した適応機構について、形態、生理、行動および生態からみた特徴を解説する。また、日本に生息する哺乳類相を概観し、その由来と動物地理上の特徴を説明する。本講義を通じて、ヒトが辿ってきた進化や生理・生態を脊椎動物のそれと比較することにより、われわれの進むべき方向について考える機会とする。	対面	有 10人 （各大学 5人）
211028	環境と人間 （サケ学入門（サケ・マスと人との関わり）） 工藤 秀明	木 16:30～ 18:00	2	サケは世界中で広く愛されている魚です。サケは単なる食材や工芸品の素材としての高い価値にとどまらず、そのドラマチックな一生がヒトの心をゆさぶり続けてきました。本講義ではサケの分類やヒトとの関わり合いの歴史を先ず紐解き、母川回帰の不思議、魚体内の生理的な変化、地球規模での気候変動と資源の変動などの生物学的・生理学的・生態学的事象を学び、ヒトへの恵みについての観点から実学的に学びます。またサケを通じた国際的な市場原理についても学びます。	対面	有 20人
211030	環境と人間 （海のふしぎ）—海と人との関わり— 綿貫 豊	金 16:30～ 18:00	2	海洋をキーワードにして、海洋生物とその生活の場である海洋という環境に関する基礎を学び、海洋生物のユニークな生態や形態から動物の行動を理解する。また、漁業を含めた人間活動と海洋生物との関係、地球温暖化を含む地球規模での気候変化が海洋生態系に与える影響と対策を理解する。	対面	有 5人
211035	人間と文化 （アイヌ・先住民研究の現在） 山崎 幸治	木 16:30～ 18:00	2	先住民族とりわけアイヌ民族に関する様々な課題と、それに関わる現在の研究動向について論じ、アイヌ民族を中心に先住民族に関する基礎知識と課題、主な研究動向を理解する。	対面	有 各大学 30人

令和3年度後期 室蘭工業大学の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211025	環境と人間 (くらしと動物) 安居院 高志	火 16:30 ~ 18:00	2	前半で人のくらしに関わる動物、すなわち産業動物、実験動物、伴侶動物、野生動物についてそれぞれの専門家がオムニバス形式で2回ずつ講義する。後半では人と動物の共通事項、寄生虫感染症、人獣共通感染症、肥満についてそれぞれの専門家がオムニバス形式で2回ずつ講義する。前半と後半の講義の後にそれぞれレポートを提出する。2つのレポートの合計点で成績判定を行う。	オンライン	有 各大学 30人
211033	人間と文化 (ムーミン谷の仲間たち 秋(秋ターム)) 池田 文人	水 16:30 ~ 18:00	1	親がいなくなった少女ニンニがおばさんに引き取られ、おばさんに嫌味を言われ続けて姿が見えなくなってしまいます。おばさんに放り出されたニンニはムーミン一家の元に引き取られます。ムーミンママの優しさによって首まで見えるようになったニンニ。しかしどうしても顔だけは現れません。「戦うってことを覚えないうちは顔なんてもてない」というミイの言葉。私たちに与えて顔を持つということはということなのでしょうか？ ムーミン物語に込められたメッセージを、心理学や脳科学、認知科学の知見から読み解きます。※前半8週10月6日(水)～12月1日(水)	遠隔システム	有 各大学 30人
211034	人間と文化 (ムーミン谷の仲間たち 冬(冬ターム)) 池田 文人	水 16:30 ~ 18:00	1	親がいなくなった少女ニンニがおばさんに引き取られ、おばさんに嫌味を言われ続けて姿が見えなくなってしまいます。おばさんに放り出されたニンニはムーミン一家の元に引き取られます。ムーミンママの優しさによって首まで見えるようになったニンニ。しかしどうしても顔だけは現れません。「戦うってことを覚えないうちは顔なんてもてない」というミイの言葉。私たちに与えて顔を持つということはということなのでしょうか？ ムーミン物語に込められたメッセージを、心理学や脳科学、認知科学の知見から読み解きます。※後半8週12月8日(水)～2月2日(水)	遠隔システム	有 各大学 30人
211035	人間と文化 (アイヌ・先住民研究の現在) 山崎 幸治	木 16:30 ~ 18:00	2	先住民族とりわけアイヌ民族に関する様々な課題と、それに関わる現在の研究動向について論じ、アイヌ民族を中心に先住民族に関する基礎知識と課題、主な研究動向を理解する。	遠隔システム	有 各大学 30人
211036	社会の認識 (現代社会と宗教文化) 岡本 亮輔	月 16:30 ~ 18:00	2	私たちの文化は、宗教によって方向づけられているのか？ 一神教徒の人々は自己が確立し、多神教徒は自然に優しいのか？ なぜ数千年前から宗教の痕跡があり、それは原始社会でいかなる機能を持っていたのか？ 神を信じることに数学的な裏付けはあるのか？ この授業では、宗教をキーワードに現代社会を読み解き、社会学・人類学・民俗学・宗教学の基本概念を身につけます。	オンライン	有 各大学 30人

北海道教育大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
212201	自然科学入門 (生命と地球) 旭川校 奥寺 繁 旭川校 佐藤 鋭一	金 13:00 ~ 14:30	2	自然科学への興味・関心を子どもたちに持たせることは初等・中等教育に関わる者の使命といえる。この授業は、自然科学における生命と地球に関連する様々な分野の考え方や話題に触れ、個々の関心に応じてより深く学ぶための動機付けとなることを目的とする。地球科学分野における地球上の火山とマグマの理解、生物学分野における動物や昆虫の理解を通して、自然科学の様々な考え方に触れ、自らが自然科学に対する興味・関心を持ち、より深く学ぶ動機付けとなることを目標とする。	遠隔システム	有 40人
212401	ソーシャルワーク論Ⅰ 函館校 齋藤 征人	火 14:40 ~ 16:10	2	相談援助の専門技術として展開される、ソーシャルワークの知識・技術・価値について理論的に学び、それを実際の援助場面で役立てるための方法を学ぶ授業です。	遠隔システム	有 10人

帯広畜産大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
215004	社会学 牧畜論と食文化入門 平田 昌弘	月 10:30 ~ 12:00	2	牧畜の起源論と食文化(特に乳文化)を題材に、牧畜論についての深い知識を身につけ、乳文化がいかに人類の生活を支えてきたかを理解し、議論を通じて研究に対する基本的な姿勢について学ぶ。	オンライン	有 20人
215006	食の安全学概論 危害要因・安全確保 システムの学際的意義 仙北谷 康	木 8:45 ~ 10:15	2	学際的な視点から、食の安全をめぐる問題、食に関わる危害要因、安全確保の考え方とそのシステムについて講義し、本学のカリキュラムにおける食の安全に関する学習の枠組みを提示する。	オンライン	有 40人

旭川医科大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
216002	言葉と文化 桑名 保智 本間 里美 戸塚 将	金 11:00 ~ 12:00	1	言葉の使用はその背景となる文化や社会制度を色濃く反映しています。しかし、その一方で、言語普遍性に関係する現象が存在することもまた事実です。この授業では、言葉と文化をめぐる基本的論点が言語の生得的特質と後天的特質という二面性に深く関係していることを学びます。	オンライン オンデマンド 併用	有 15人

北見工業大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
217001	氷海環境工学 館山 一孝	火 13:00 ~ 14:30	2	本講義では、海水の性質、海洋の循環、波動などの海洋学の基礎について理解する。オホーツク海のような海が凍る『氷海』の自然現象、海水の工学的性質、氷海の航路利用、水産・海底資源の活用、環境問題について学ぶ。	遠隔システム オンライン オンデマンド 併用	無

令和3年度後期 帯広畜産大学の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211021	一般教育演習（フレッシュマンセミナー） （本当に二酸化炭素は減らすべきか！？） 藤井 義明	火 16：30～ 18：00	2	人類の存亡に関わる問題として地球温暖化以外にも資源枯渇、食糧危機、人口増加などの問題があります。これらの問題について理解し、それらの深刻度を評価し、本当に二酸化炭素を減らすべきなのか？を含め、よりよい未来のために我々は何をすべきなのかを考えます。	オンライン	有 各大学 30人
211025	環境と人間 （くらしと動物） 安居院 高志	火 16：30～ 18：00	2	前半で人のくらしに関わる動物、すなわち産業動物、実験動物、伴侶動物、野生動物についてそれぞれの専門家がオムニバス形式で2回ずつ講義する。後半では人と動物の共通事項、寄生虫感染症、人獣共通感染症、肥満についてそれぞれの専門家がオムニバス形式で2回ずつ講義する。前半と後半の講義の後にそれぞれレポートを提出する。2つのレポートの合計点で成績判定を行う。	オンライン	有 各大学 30人
211026	環境と人間 （海と生命） 都木 靖彰	火 16：30～ 18：00	2	海は38億年もの年月をかけて生命を育んできました。ここには微生物から魚類まで、想像以上に多種多様な生物が棲んでいます。海の生物は陸上生物とは異なる独特の生命現象を持っていることから、多様な海洋生物の生命現象を組織、細胞、分子のレベルで解明することで、生命科学の進展につなげることができます。この講義では、海洋生物の生命現象を解き明かす研究に携わっている本学の教員が、様々な海洋生物の遺伝、発生、代謝、生理などを包含する「生命科学」のトピックスをオムニバス方式で講義します。	オンライン	有 各大学 30人
211029	環境と人間 （農耕地のバイオマス） —食料、エネルギー、有用物質の生産— 山田 敏彦	木 16：30～ 18：00	2	バイオマスとは特定地域に生息する生物の総量のことで、農耕地では作物が栽培され、家畜が飼養され、それを人が食料にして利用しています。それに加え、農耕地からの畜産廃棄物、作物残渣、資源作物などの有機物からエネルギーやプラスチックなどの生産物を生み出す試みが始まっている。今日、地球温暖化が危惧され、その対応としてバイオマス循環型社会の構築が叫ばれている。本講義では、農耕地における食料生産の現状と問題点を理解するとともに、バイオマスからのエネルギー利用やプラスチックなどの有用物資の生産についての最新の研究成果を学習する。	オンライン	有 各大学 30人
211032	人間と文化 （誰でもプログラミング） 布施 泉	火 16：30～ 18：00	2	情報社会における学問の基礎力として、コンピュータと会話するプログラミングについて学ぶ。初歩から始め、課題の解決を通して、実践的に学ぶ。	オンライン	有 5人
211033	人間と文化 （ムーミン谷の仲間たち 秋（秋ターム）） 池田 文人	水 16：30～ 18：00	1	親がいなくなった少女ニンニがおばさんに引き取られ、おばさんに嫌味を言われ続けて姿が見えなくなってしまう。おばさんに放り出されたニンニはムーミン一家の元に引き取られます。ムーミンママの優しさによって首まで見えるようになったニンニ。しかしどうしても顔だけは現れません。「戦うってことを覚えないうちは顔なんてもてない」というミイの言葉。私たちにとって顔を持つということはどういうことなのでしょう？ ムーミン物語に込められたメッセージを、心理学や脳科学、認知科学の知見から読み解きます。※前半8週10月6日（水）～12月1日（水）	オンライン	有 各大学 30人
211034	人間と文化 （ムーミン谷の仲間たち 冬（冬ターム）） 池田 文人	水 16：30～ 18：00	1	親がいなくなった少女ニンニがおばさんに引き取られ、おばさんに嫌味を言われ続けて姿が見えなくなってしまう。おばさんに放り出されたニンニはムーミン一家の元に引き取られます。ムーミンママの優しさによって首まで見えるようになったニンニ。しかしどうしても顔だけは現れません。「戦うってことを覚えないうちは顔なんてもてない」というミイの言葉。私たちにとって顔を持つということはどういうことなのでしょう？ ムーミン物語に込められたメッセージを、心理学や脳科学、認知科学の知見から読み解きます。※後半8週12月8日（水）～2月2日（水）	オンライン	有 各大学 30人
211036	社会の認識 （現代社会と宗教文化） 岡本 亮輔	月 16：30～ 18：00	2	私たちの文化は、宗教によって方向づけられているのか？ 一神教徒の人々は自己が確立し、多神教徒は自然に優しいのか？ なぜ数千年前から宗教の痕跡があり、それは原始社会でいかなる機能を持っていたのか？ 神を信じることに数学的な裏付けはあるのか？ この授業では、宗教をキーワードに現代社会を読み解き、社会学・人類学・民俗学・宗教学の基本概念を身につけます。	オンライン	有 各大学 30人
211037	科学・技術の世界 （現代生物科学への誘いⅡ 秋（秋ターム）） 小川 宏人	水 8：45～ 10：15	1	生物を題材とした広範な学問分野は、未解明の課題も数多く残されています。オムニバス形式の本授業では、各担当教員は、生物が示す様々な現象やその働きについて、トピックスとして個別に話題を取り上げます。また、それらについて、分子、細胞、個体、群集といった様々な視点からどのように理解すべきかを学びます。※前半8週10月6日（水）～12月1日（水）	オンライン	有 各大学 30人
211038	科学・技術の世界 （現代生物科学への誘いⅡ 冬（冬ターム）） 小川 宏人	水 8：45～ 10：15	1	生物を題材とした広範な学問分野は、未解明の課題も数多く残されています。オムニバス形式の本授業では、各担当教員は、生物が示す様々な現象やその働きについて、トピックスとして個別に話題を取り上げます。また、それらについて、分子、細胞、個体、群集といった様々な視点からどのように理解すべきかを学びます。※後半8週12月8日（水）～2月2日（水）	オンライン	有 各大学 30人
211039	科学・技術の世界 （北大生のための心理学概論Ⅱ） 河原 純一郎	木 13：00～ 14：30	2	心理学は心をさまざまな科学的手法で捕らえ、測定し、理解し、ときには予測します。この講義では、心理学の知見を基本的な側面である5要素（認知、発達、神経基盤、社会・人格、心身健康）について学ぶことが目標です。	オンライン	有 各大学 30人

令和3年度後期 帯広畜産大学の学生が受講できる科目

旭川医科大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
216001	青少年文化論 池上 将永	水 11:00 ~ 12:00	1	青年期は児童期と成人期の橋渡しの時期であり、今後の人生に向けての準備と猶予の期間とされている。また、青年期は自己の内面へと意識が向かうとともに、しばしば心身の不安定を覚える時期でもある。青年期の心理について体系的な知識を得ることは、受講生自身の自己理解を深め、また青年期に特有の心理的な諸問題を考察する際に役立つと思われる。この講義では、青年心理学の知識を中心として、青年期の意義や青年期の行動・心理特性、青年を取り巻く社会環境等について学ぶ。また、青年期に生じやすい心身の不適応に関する基礎的な知識についても学ぶ。 ※毎週水曜日の11時00分から12時10分までにmanaba（LMS）上で小テストに回答することで出席を確認します。	オンデマンド	有 5人
216002	言葉と文化 桑名 保智 本間 里美 戸塚 将	金 11:00 ~ 12:00	1	言葉の使用はその背景となる文化や社会制度を色濃く反映しています。しかし、その一方で、言語普遍性に関係する現象が存在することもまた事実です。この授業では、言葉と文化をめぐる基本的論点と言語の生得的特質と後天的特質という二面性に深く関係していることを学びます。	オンライン オンデマンド 併用	有 15人

令和3年度後期 旭川医科大学の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211036	社会の認識 (現代社会と宗教文化) 岡本 亮輔	月 16:30 ~ 18:00	2	私たちの文化は、宗教によって方向づけられているのか？ 一神教徒の人々は自己が確立し、多神教徒は自然に優しいのか？ なぜ数万年前から宗教の痕跡があり、それは原始社会でいかなる機能を持っていたのか？ 神を信じることに数学的な裏付けはあるのか？ この授業では、宗教をキーワードに現代社会を読み解き、社会学・人類学・民俗学・宗教学の基本概念を身につけます。	オンライン	有 各大学 30人

令和3年度後期 北見工業大学の学生が受講できる科目

北海道大学 提供

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
211026	環境と人間 (海と生命) 都木 靖彰	火 16:30 ~ 18:00	2	海は38億年もの年月をかけて生命を育んできました。ここには微生物から魚類まで、想像以上に多種多様な生物が棲んでいます。海の生物は陸上生物とは異なる独特の生命現象を持っていることから、多様な海洋生物の生命現象を組織、細胞、分子のレベルで解明することで、生命科学の進展につなげることができます。この講義では、海洋生物の生命現象を解き明かす研究に携わっている本学の教員が、様々な海洋生物の遺伝、発生、代謝、生理などを包含する「生命科学」のトピックスをオムニバス方式で講義します。	オンライン	有 各大学 30人
211031	健康と社会 (魚をたべる) 岸村 栄毅	水 16:30 ~ 18:00	2	魚介類を食べる意味と背景、水産物利用の歴史と将来、健康増進への貢献などを複数の講師からそれぞれの専門分野から講義する。本講義を通して水産物利用の現状および食生活を取り巻く諸問題を理解し、健全な食生活の維持・向上に役立てる。	オンライン	有 30人
211036	社会の認識 (現代社会と宗教文化) 岡本 亮輔	月 16:30 ~ 18:00	2	私たちの文化は、宗教によって方向づけられているのか？ 一神教徒の人々は自己が確立し、多神教徒は自然に優しいのか？ なぜ数万年前から宗教の痕跡があり、それは原始社会でいかなる機能を持っていたのか？ 神を信じることに数学的な裏付けはあるのか？ この授業では、宗教をキーワードに現代社会を読み解き、社会学・人類学・民俗学・宗教学の基本概念を身につけます。	オンライン	有 各大学 30人
211037	科学・技術の世界 (現代生物科学への誘いⅡ 秋(秋ターム)) 小川 宏人	水 8:45 ~ 10:15	1	生物を題材とした広範な学問分野は、未解明の課題も数多く残されています。オムニバス形式の本授業では、各担当教員は、生物が示す様々な現象やその働きについて、トピックスとして個別に話題を取り上げます。また、それらについて、分子、細胞、個体、群集といった様々な視点からどのように理解すべきかを学びます。 ※前半8週10月6日(水)～12月1日(水)	オンライン	有 各大学 30人
211038	科学・技術の世界 (現代生物科学への誘いⅡ 冬(冬ターム)) 小川 宏人	水 8:45 ~ 10:15	1	生物を題材とした広範な学問分野は、未解明の課題も数多く残されています。オムニバス形式の本授業では、各担当教員は、生物が示す様々な現象やその働きについて、トピックスとして個別に話題を取り上げます。また、それらについて、分子、細胞、個体、群集といった様々な視点からどのように理解すべきかを学びます。 ※後半8週12月8日(水)～2月2日(水)	オンライン	有 各大学 30人

▶ 室蘭工業大学 提供（開講曜日・時間帯未確定）

科目番号	科目名・担当教員	曜日時間	単位	授業概要	受講形態	履修者の制限
213002	英語総合演習 工藤 ローラ	未定	1	授業のねらい：The aim of this course is that by the end of the semester students will be able to communicate in English in every day situations. In this class students will practice listening, speaking, reading, and writing. In class students will listen to and read passages in English. They will also have to submit writing assignments, take listening quizzes, read a number of books of their choice and take tests on the books they have read. 到達度目標：To establish confidence in speaking, listening, reading and writing in English in a variety of situations.	遠隔システム	有 25 人

開講する曜日時間、大学の受講指定等が確定しだいお伝えします

テーマ別科目群について

北海道地区の国立大学から提供される多様な授業科目を 15 のテーマ別に分類しました。単位互換科目の履修にあたり、これらの科目群を参考にして、みなさんの興味のある科目や受講してみたい科目を履修してください。

1. 現代社会に関する科目

前期

北海道教育大学提供
スポーツ社会学概論

後期

北海道大学提供
社会の認識（現代社会と宗教文化）

帯広畜産大学提供
中南米の言語と文化

2. 北海道に関する科目

後期

北海道大学提供
人間と文化（アイヌ・先住民研究の現在）

3. 健康に関する科目

前期

北海道大学提供
一般教育演習（フレッシュマンセミナー）
（唾液のサイエンス～知られざるその能力～）

北海道教育大学提供
心身健康管理学

後期

北海道大学提供
健康と社会（魚をたべる）

北海道教育大学提供
生涯スポーツ概論
ソーシャルワーク論Ⅰ

4. 人間の心・精神に関する科目

前期

北海道大学提供
科学・技術の世界
（北大生のための心理学概論Ⅰ）

室蘭工業大学提供
こころの科学

帯広畜産大学提供
心理学（動物と人間の行動）

後期

北海道大学提供
人間と文化
（ムーミン谷の仲間たち 秋（秋ターム））※前半8週
人間と文化
（ムーミン谷の仲間たち 冬（冬ターム））※後半8週
科学・技術の世界
（北大生のための心理学概論Ⅱ）

旭川医科大学提供
青少年文化論

5. 科学・技術に関する科目

前期

北海道大学提供
一般教育演習（フレッシュマンセミナー）
（クイズで学ぶ化学と科学）
環境と人間
（地球に暮らすー生活と土木・建築技術の関わりー）
環境と人間
（ナノテクノロジーが拓く光・マテリアル革命（春ターム））※前半8週
環境と人間
（ナノテクノロジーが拓く数値・バイオサイエンスの新潮流（夏ターム））※後半8週
科学・技術の世界
（これからの原子力利用の展開：エネルギー・医療・宇宙・地球環境）
科学・技術の世界
（ノーベル賞の化学Ⅰ（春ターム））※前半8週
科学・技術の世界
（ノーベル賞の化学Ⅱ（夏ターム））※後半8週

北海道教育大学提供
自然科学入門Ⅰb*（数学）

後期

北海道教育大学提供
自然科学入門Ⅲa*（化学）

6. 情報に関する科目

前期

北海道大学提供
環境と人間（2030年エレクトロニクスの旅）
社会の認識（メディア人類学入門）

後期

北海道大学提供
人間と文化
（誰でもプログラミング）

7. 自然・生物に関する科目

前期

北海道大学提供
科学・技術の世界
（現代生物科学への誘いⅠ 春（春ターム））※前半8週
科学・技術の世界
（現代生物科学への誘いⅠ 夏（夏ターム））※後半8週

後期

北海道大学提供
環境と人間（くらしと動物）
環境と人間（海と生命）
環境と人間（脊椎動物の生態と進化）
環境と人間（サケ学入門（サケ・マスと人との関わり））
環境と人間（海のふしぎー海と人との関わりー）
科学・技術の世界（現代生物科学への誘いⅡ 秋（秋ターム））※前半8週
科学・技術の世界（現代生物科学への誘いⅡ 冬（冬ターム））※後半8週

北海道教育大学提供
自然科学入門（生命と地球）
地域文化論Ⅱ*（北海道の自然）

8. 環境に関する科目

前期	北海道大学提供	帯広畜産大学提供	後期	北海道大学提供	北見工業大学提供
	環境と人間（気候変動を科学する） 環境と人間（グローバル環境科学入門）	生態学（豊かな農畜産環境の理解のために）		一般教育演習（フレッシュマンセミナー） （本当に二酸化炭素は減らすべきか！？） 一般教育演習（フレッシュマンセミナー） （北海道南西部・勇払原野の自然と人々の暮らし） 一般教育演習（フレッシュマンセミナー） （南紀熊野の自然と人々の暮らし・初春編）	水海環境工学 雪氷防災工学（なぜ、雪氷防災？） 環境学概論

9. 農業・食に関する科目

前期	帯広畜産大学提供	後期	北海道大学提供	帯広畜産大学提供
	農畜産関係法（日本の農業・畜産業をめぐる法律問題）		一般教育演習（フレッシュマンセミナー） （食べ物の安全と安心） 環境と人間 （農耕地のバイオマス・食料、エネルギー、有用物質の生産）	社会学（牧畜論と食文化入門） 食の安全学概論 （危害要因・安全確保システムの学際的意義）

10. 人権・倫理に関する科目

前期	北海道大学提供	後期	北海道大学提供
	人間と文化 （私たちの世界：セックス・ジェンダー・セクシュアリティを考える（2021））		

11. 歴史に関する科目

前期	北海道大学提供	北海道教育大学提供	後期	旭川医科大学提供
	環境と人間（競馬の世界） 歴史の視座（戦後北海道経済史の探究） 社会の認識（アフリカ学入門）	人文科学入門Ⅱb＊（日本史と文化財）		

12. 言語・文化に関する科目

前期	北海道大学提供	後期	旭川医科大学提供
			言葉と文化

13. 文学・芸術に関する科目

前期	北海道大学提供	後期	室蘭工業大学提供
	芸術と文学 （《新構想》日本現代文芸の研究）		

14. 語学（英語）に関する科目

前期	北海道大学提供	後期	室蘭工業大学提供
			英語総合演習

15. 語学（英語以外の外国語）に関する科目

各大学
表示方法■ 北海道大学→北
■ 帯広畜産大学→帯■ 北海道教育大学→教
■ 旭川医科大学→旭■ 室蘭工業大学→室
■ 北見工業大学→見

■ 小樽商科大学→小

曜日振替のある日

表示例

● (開) 北 ——— 北海道大学提供の単位互換科目の授業開始日

● 北 一月 5 (6 講時) — 北海道大学における月曜 5 講時開講授業が 6 講時に開講

● (振) 教 一月 — 曜日振替により、北海道教育大学における月曜開講の授業が開講

● (終) 旭 ——— 旭川医科大学提供の単位互換科目の授業最終日

前期 (4月～9月)

4 月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7 (開) 帯	8	9	10
11	12 (開) 北 (札幌校・釧路校)	13 (開) 教 (岩見沢校)	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29 昭和の日	30 (振) 教-火 (全キャンパス)	

5 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17 北-木1 (6 講時)	18 北-金5 (6 講時)	19	20 北-月5 (6 講時)	21	22
23	24 北-木2 (6 講時)	25 北-金1 (6 講時)	26	27 北-月1 (6 講時)	28	29
30	31 北-木3 (6 講時) 帯-休講日					

6 月

日	月	火	水	木	金	土
		1 北-金2 (6 講時) 教-休講日 (全キャンパス)	2	3	4 北-休講日	5
6	7 北-木4 (6 講時)	8 北-金3 (6 講時)	9	10 北-月2 (6 講時)	11	12
13	14 北-木5 (6 講時)	15 北-金4 (6 講時)	16 (開) 室	17 北-月3 (6 講時)	18	19
20	21	22	23	24 北-月4 (6 講時)	25	26
27	28	29	30			

7 月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22 海の日	23 スポーツの日	24
25	26	27	28	29	30	31 室-定期試験

8 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 北-休講日 (終) 教 (札幌校)	3 (終) 教 (釧路校・岩見沢校)	4	5	6 (終) 北	7
	室-定期試験				室-定期試験予備	
8 山の日	9 振替休日	10	11 (終) 室	12	13 (終) 帯	14
		北-集中講義				
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9 月

日	月	火	水	木	金	土
			1 北-集中講義	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
					室-集中講義	
12	13	14	15	16	17	18
19	20 敬老の日	21	22	23 秋分の日	24	25
26	27	28	29 (開) 旭	30		

後期(10月～2月)

10月

日	月	火	水	木	金	土
					1 開北 開教(旭川校)	2
3	4 開帯	5 開教(釧路校・函館校) 開見	6 開教(岩見沢校)	7	8 教-休講日(札幌校)	9
10	11	12	13	14	15 教-休講日(旭川校)	16
17	18	19	20	21	22 教-休講日(札幌校 ※4講時以降)	23
24 31	25	26	27	28 振見-金	29 見-休講日	30

11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 文化の日	4	5 旭-休講日	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26 教-休講日(札幌校 ※4講時以降) 振室-火	27
28	29	30				

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 旭 ※1 見-休講日	4
5	6	7	8 旭 ※2	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※1 12月3日(金)旭川医科大学配信授業「言葉と文化」は、9:50～10:50、11:00～12:00の2コマ行われます。
 ※2 12月8日(水)旭川医科大学配信授業「青少年文化論」は、9:50～10:50、11:00～12:00の2コマ行われます。

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1 元日
2	3	4 見-集中講義	5	6	7	8
9	10 成人の日	11	12	13 振室-月	14 大学入学共通テスト準備日 ※3	15 ※4
16 ※4	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30 室-定期試験	31					

※3 1月14日(金)午前中の旭川医科大学配信授業は、通常どおり行われます。
 ※4 大学入学共通テスト【1月15日(土)及び16日(日)】

2月

日	月	火	水	木	金	土
		1 終教(釧路校・函館校)	2 終教(岩見沢校) 終見	3 北-休講日 振教-金(旭川校) 終教(旭川校)	4 振北-火 終北-旭	5
6	7	8 室-定期試験	9	10	11 建国記念の日	12
		室-定期試験予備 旭-定期試験 見-補講等調整期間	北-集中講義(3/31)			
13	14	15	16	17	18	19
		室-集中講義				
20	21	22 終帯	23 天皇誕生日	24	25	26
27	28					

定期試験

前期

- 室：7月30日～8月5日
- 小：7月28日～8月11日
- 旭：9月13日～9月24日
- 見：8月3日～8月11日

後期

- 室：1月31日～2月4日
- 小：1月28日～2月11日
- 旭：2月7日～2月18日
- 見：2月8日～2月16日

※北、教、帯の3大学は定期試験期間を設けていません。
 ※各授業科目の試験実施については、授業担当教員の指示に従ってください。

夏季休業

- 北：8月10日～9月30日
- 室：8月13日～9月9日
- 帯：8月17日～9月30日
- 見：8月12日～9月15日
- 教：8月10日～9月30日
- 小：8月12日～9月26日
- 旭：7月12日～8月13日

冬季休業

- 北：12月28日～1月4日
- 室：12月25日～1月4日
- 帯：12月26日～1月4日
- 見：12月25日～1月3日
- 教：12月28日～1月3日
- 小：12月25日～1月5日
- 旭：12月13日～1月11日

*** 1** 北海道大学
8:45-10:15
数字は科目提供大学講師を表します。

	月	火	水	木	金	
8:30						8:30
9:00						9:00
9:30	1 北海道教育大学 9:00-10:30 ● 自然科学入門Ⅰb* (数学) ※訓路校	1 北海道大学 8:45-10:15 ● 社会の認識 (アフリカ学入門)		1 北海道大学 8:45-10:15 ● 科学・技術の世界 (現代生物学への誘いⅠ 春 タームⅠ) ※前半8週 ● 科学・技術の世界 (現代生物学への誘いⅠ 夏 タームⅠ) ※後半8週		9:30
10:00						10:00
10:30						10:30
11:00		2 北海道教育大学 10:40-12:10 ● スポーツ社会学概論 ※岩見沢校 ※対面授業	2 北海道大学 10:30-12:00 ● 芸術と文学 (《新構想》日本現代文芸の 研究) ● 科学・技術の世界 (北大生のための心理学概 論Ⅰ)			11:00
11:30						11:30
12:00						12:00
13:00						13:00
13:30		3 北海道大学 13:00-14:30 ● 科学・技術の世界 (ノーベル賞の化学Ⅰ(春タームⅠ) ※前半8週 ● 科学・技術の世界 (ノーベル賞の化学Ⅱ(夏タームⅠ) ※後半8週	3 帯広畜産大学 13:00-14:30 ● 生態学 (豊かな農畜産環境の理解のために)			13:30
14:00						14:00
14:30						14:30
15:00						15:00
15:30				4 北海道大学 14:45-16:15 ● 環境と人間 (地球に暮らすー生活と土木・建築 技術の関わりー)		15:30

[illegible]

各大学の授業時間帯

	1 講 時	2 講 時	3 講 時	4 講 時	5 講 時	6 講 時	7 講 時
北海道大学	8:45-10:15	10:30-12:00	13:00-14:30	14:45-16:15	16:30-18:00	18:15-19:45	
北海道教育大学	9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50	18:00-19:30	
室蘭工業大学	8:45-10:15 <1・2講時>	10:25-11:55 <3・4講時>	12:55-14:25 <5・6講時>	14:35-16:05 <7・8講時>	16:15-17:45 <9・10講時>		
小樽商科大学	8:50-10:20	10:30-12:00	12:50-14:20	14:30-16:00	16:10-17:40	17:45-19:15	19:25-20:55
帯広畜産大学	8:45-10:15	10:30-12:00	13:00-14:30	14:45-16:15	16:30-18:00		
旭川医科大学	8:40- 9:40	9:50-10:50	11:00-12:00	13:00-14:00	14:10-15:10	15:20-16:20	
北見工業大学	8:45-10:15 <1・2講時>	10:30-12:00 <3・4講時>	13:00-14:30 <5・6講時>	14:45-16:15 <7・8講時>	16:30-18:00 <9・10講時>		

令和3年度 前期オンラインデマンド授業
(曜日・時間指定なし)

北海道教大学

● 身心健康管理学 ※ 札幌校

帯広畜産大学

● 心理学(動物と人間の行動)

1 北海道大学
8:45-10:15

数字は科目提供大学講時を表します。

	月	火	水	木	金	
8:30						8:30
9:00						9:00
9:30		1 北海道教育大学 9:00-10:30 ● 地域文化論Ⅱ* (北海道の自然) ※釧路校 ※対面授業	1 帯広畜産大学 8:45-10:15 ● 中南米の言語と文化	1 北海道大学 8:45-10:15 ● 科学・技術の世界 (現代生物科学への誘いⅡ 秋(秋ターム))※前半8週 ● 科学・技術の世界 (現代生物科学への誘いⅡ 冬(冬ターム))※後半8週	1 北海道教育大学 9:00-10:30 ● 生涯スポーツ概論 ※岩見沢校 ※対面授業	9:30
10:00						10:00
10:30						10:30
11:00	2 帯広畜産大学 10:30-12:00 ● 社会学 (牧畜論と食文化入門)	3・4 北見工業大学 10:30-12:00 ● 環境学概論				11:00
11:30			3 旭川医科大学 11:00-12:00 ● 青少年文化論		3 旭川医科大学 11:00-12:00 ● 言葉と文化	11:30
12:00						12:00
13:00						13:00
13:30		5・6 北見工業大学 13:00-14:30 ● 氷海環境工学	5・6 北見工業大学 13:00-14:30 ● 雪氷防災工学 (なぜ、雪氷防災?)	3 北海道大学 13:00-14:30 ● 科学・技術の世界 (北大学生のための心理学概論Ⅱ)	3 北海道教育大学 13:00-14:30 ● 自然科学入門 (生命と地球) ※旭川校	13:30
14:00						14:00
14:30						14:30
15:00		4 北海道教育大学 14:40-16:10 ● ソーシャルワーク論Ⅰ ※函館校				15:00
15:30						15:30

令和3年度 後期 集中講義

北海道大学

- 一般教育演習（フレッシュメンセミナー）
（北海道・南西部・勇払原野の自然と人々のくらし）
- ※ 集中講義 ※ 対面授業
- ※ 令和4年2月中旬～3月下旬に苫小牧研究林にて実施予定
- 一般教育演習
（南紀熊野の自然と人々のくらし・初春編）
- ※ 集中講義 ※ 対面授業
- ※ 令和4年2月末～3月中旬に和歌山研究林にて4泊5日で実施する予定

令和3年度 後期オンラインデマンド授業
（曜日・時間指定なし）

北海道教育大学

- 自然科学入門Ⅲa*（化学）※ 創路校
- ※ 授業用ホームページを利用したオンラインデマンド授業

	1 講 時	2 講 時	3 講 時	4 講 時	5 講 時	6 講 時	7 講 時
北海道大学	8:45-10:15	10:30-12:00	13:00-14:30	14:45-16:15	16:30-18:00	18:15-19:45	
北海道教育大学	9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50	18:00-19:30	
室蘭工業大学	<1・2講時> 8:45-10:15	<3・4講時> 10:25-11:55	<5・6講時> 12:55-14:25	<7・8講時> 14:35-16:05	<9・10講時> 16:15-17:45		
小樽商科大学	8:50-10:20	10:30-12:00	12:50-14:20	14:30-16:00	16:10-17:40	17:45-19:15	19:25-20:55
帯広畜産大学	8:45-10:15	10:30-12:00	13:00-14:30	14:45-16:15	16:30-18:00		
旭川医科大学	8:40- 9:40	9:50-10:50	11:00-12:00	13:00-14:00	14:10-15:10	15:20-16:20	
北見工業大学	<1・2講時> 8:45-10:15	<3・4講時> 10:30-12:00	<5・6講時> 13:00-14:30	<7・8講時> 14:45-16:15	<9・10講時> 16:30-18:00		



国立大学教養教育 コンソーシアム北海道

THE CONSORTIUM OF NATIONAL UNIVERSITIES IN HOKKAIDO
FOR LIBERAL ARTS EDUCATION

北海道地区国立大学連携教育機構事務室 北海道大学 高等教育推進機構内（N107）

所在地 〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目

URL <https://www.nucla-hokkaido.jp> 国立大学コンソ北海道

お問い合わせ 所属大学の担当窓口



QRコードからHPにアクセス!